

聖霊降臨節第23主日礼拝

10月20日(日)10時半

司式 古屋 治雄

前奏	
招詞	エレミヤ書29:13~14a
頌栄	21-83(1節のみ)
交読詩編	34(39頁)
主の祈り	(交読詩編に添付) [1-564]
讃美歌	21-19
使徒信条	(交読詩編に添付) [1-566]
聖書	フィリピの信徒への手紙 3:7~4:1 (新約聖書356頁)
祈禱	
讃美歌	21-532
説教	「何を目的に生きるか」 伝道師 太田 好則
祈禱	
讃美歌	21-579
献金	
報告	
頌栄	21-27
祝禱	
後奏	

祈禱課題「在天会員記念礼拝・墓前礼拝を覚えて」

昨年10月以降関係者の中から多くの方が主の御許に召されました。親しい人との地上での交わりが絶たれることは寂しいことですが、私たちは共に復活の希望に結ばれ、生かされています。

☆西東京教区を覚えて—今週は久我山教会(安倍 愛樹 牧師)のために祈りましょう。

◇ 本日の集会 ◇

- CS 教師祈禱会 8時45分 祈禱室
- 教会学校礼拝 9時 ホール・祈禱室
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- 聖歌隊練習 9時半 ろば
- ・コーヒータイトムはお休みです

○ワークデー(窓拭き等) 礼拝後~13時ごろ
担当して下さる箇所を玄関ロビーの柱の表にご記入ください。

—以下ワークデー後—

- CS 教師会 ホール
- 聖歌隊練習 ろば
- バザー委員会 祈禱室
- 図書委員会 図書室
- 教職・事務体制委員会 牧師室
- 若草会例会 16時 オンライン
- シオン会役員会 20時 オンライン

◇ 今週の集会 ◇

祈禱会 23日(水) 19時半 祈禱室・オンライン
ヨブ記7章
「在天会員記念礼拝・墓前礼拝を覚えて」
芸西伝道所(高知県)
竹内 克哉 牧師 を覚えて

- 子育て広場“つぼみ” 24日(木) 9時半
ホール
- 聖書に親しむ会 24日(木) 19時半
祈禱室・オンライン
マタイによる福音書18:1~14
「ゲヘナの火に投げ込まれるよりは」
- ときわ木会役員会 25日(金) 10時半 祈禱室
- 伝道委員会 25日(金) 19時 オンライン
- 「主の証人たち」製本作業 26日(土) 10時
祈禱室
- ☆25~26日(金・土)阿佐ヶ谷ジャズストリート
会場使用

火曜礼拝 22日(火) 15時 祈禱室
説教 「朽ちず、汚れず、
消えることのない財産」
牧師 古屋 治雄

聖書 ペトロの手紙一 1:1~12
交読詩編 111
讃美歌 21-149、21-451

二〇二四年度 教会標語 「主に感謝せよ。まことに主は恵み深い。慈しみはとこしえに。」 詩編一三六編一節

次週礼拝 10月27日(日)10時半

在天会員記念礼拝

説教 「死者は朽ちない者に変えられる」
牧師 古屋 治雄

聖書 コリントの信徒への手紙一
15:50~58

交読詩編 90
讃美歌 I-10、I-479B、21-573

◇ 次週主日の集会 ◇

- CS 教師祈禱会 8時45分 祈禱室
- 教会学校礼拝 9時 ホール 祈禱室
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- 聖歌隊練習 9時半 ろば
- コーヒータイトム 礼拝後 玄関ロビー
—以下コーヒータイトム後—
- バザー委員会 祈禱室
- 墓前礼拝 15時 東京霊園 教会墓地
- 100周年実行委員会 20時 オンライン

先週講壇

「信仰に生きる」

コリントの信徒への手紙二5:1~10
神学生 矢島 若葉

◇「信仰に生きる」とは何か、パウロは私たちを「幕屋」に例えて語ります。幕屋には土台がなく、強い風が吹けば吹き飛ばされてしまいます。パウロは私たちがこの壊れやすい幕屋のような存在であり、その中であって呻きながら、天から与えられる住まいを切に願っていると述べます。そして神様はイエス・キリストを通して「キリストを着る」ことで新しい住まいを与えてくださいます。それは、放蕩の限りを尽くした息子に父親が最高の衣を着せたように、神様はキリストを私たちに着せてくださるのです。それでも私たちは目に見えるものにとらわれてしまい、神様が用意されている素晴らしいものを受け入れられずにいます。そんな私たちが確信できるように神様は聖霊を与えてくださり、確信を持って生きることができるのです。

◇また信仰に生きるとは、地上での生活を無意味にするものではありません。パウロは天から与えられる住まいに注目しながらも、地上での生活も心に留めています。なぜならこの地上であって、神に喜ばれるものでありたいと願うからです。それは終わりの時に、キリストの裁きの座で私たちがこの世で行ったことに応じて報いを受けるからです。キリスト者であったとしても、神様の救いに甘えるのではなく、日々キリストに喜ばれる生活を送り、信仰に生きる者として歩むことが求められています。この地上であって苦しみながらも、聖霊によって強められて、共に主と共にある生活、信仰に生きる生活を送って参りましょう。

◇ 報 告 ◇

- 13 日に行われた、シオン会信友会合同例会は、48名の参加があり、シオン会企画では、明治の小学校唱歌が英米の民謡や賛美歌を借用し、賛美歌がキリスト教を知らなくても口ずさめる理由など、多くの新発見がありました。信友会企画は、全体修養会の雰囲気伝えるものでしたが、時間が短く、他の方の感想も聞きたかったです。久しぶりの合同例会で多くの方が参加され、楽しいひと時でした。
- 同じく 13 日に行われた 100 周年記念青年礼拝には、49名の参加があり、加藤真衣子牧師をお招きし、青年たちの賛美奉仕とともに恵み豊かな交わりの時をもちました。
- 講壇のお花を献金によりお捧げくださる方を募集しています。事務室までお申し出ください。
- 西東京教区では、地震と豪雨災害の痛みの中にある能登地方の教会と地域を覚え、教団と連携して、ボランティアを派遣します。事務室前の掲示板の要項をご覧ください、祈りつご応募ください。

◇ 予 告 ◇

- バザー 11月17日(日) 礼拝後
- チャーチコンサート 11月24日(日)15時
優れたクリスチャンの音楽家をお迎えし、阿佐ヶ谷教会の音楽家と共にブクステフデのカンタータ「主に向かって歌え」などを演奏します。
- バザーの献品を募集しています。締め切りは11月3日(日)です。詳しくは献品募集のチラシをご覧ください。併せて衣料品の値付け作業のお手伝いを募集します。ロビーのホワイトボードの表に記入してください。
- 名札着用をお願い
教会にいる間は名札を着けるようお願いいたします。任意の様式でも構いません。事務室で初回に限り無料で製作します。再発行の場合とケース・ストラップのみを購入の場合は 100 円です。持ち歩くのが困難な方は、受付カウンターと献金箱の間にあるプラスチックケースにあ行、か行…別の引き出しが設けてありますのでご利用ください。週報棚に入れますと、配布物を入れる際に支障となりますので、おやめください。

2024年10月20日(日)

(No. 29)

私を捜し求めるならば見だし、心を尽くして私を尋ね求めるならば、私は見いだされる——主の仰せ。
私はあなたがたの繁栄を回復する。あなたがたをあらゆる国々に、またあらゆる場所に追いやったが、そこからあなたがたを集める——主の仰せ。

エレミヤ書29:13~14a

日本基督教団
阿佐ヶ谷教会
週 報

定期集会案内

- 主日礼拝 毎週日曜日 10時半
- 火曜礼拝 毎月第2・4火曜日 15時
- 教会学校 毎週日曜日 9時
- 祈祷会 毎週水曜日 19時半
- 日曜求道者会 毎週日曜日 9時10分
- 聖書に親しむ会(木曜求道者会) 毎週木曜日 19時半

聖書日課

21日(月)	コロサイ 1:1-14	歴代上 22:2-13
22日(火)	1:15-29	28:1-10
23日(水)	2:1-15	29:10-20
24日(木)	2:16-3:11	歴代下 1:1-13
25日(金)	3:12-25	5:1-14
26日(土)	4:1-18	6:12-25
27日(日)	箴言 8:1,22-31	黙 21:1-4,22-27
	マタイ 10:28-33	詩編 8:2-10

- 主任牧師 古屋 治雄
- 伝道師 太田 好則

furuya@asagaya-church.com
ota@asagaya-church.com

教職との面会をご希望の方は電話またはメールで予約の上、お越しください。

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
Tel.03(3337)5879 振替 00110-8-196270
ホームページ <https://www.asagaya-church.com>
教職メール staff@asagaya-church.com
事務室メール office@asagaya-church.com